

短編小説から始める読書

気候もだんだんと涼しくなり、すっかり秋になってきました。秋といえば読書、本を読むのが苦手な人も、せっかくですから本を読んでみてはいかがでしょうか。

今回は本を読むのが苦手な人でも読みやすい、ティーンズコーナーの短編小説を紹介します。

5分後に意外な結末シリーズ

編集：学研教育出版 出版：学研プラス

SFや、ホラー、ミステリーなどハラハラやドキドキが盛り沢山の本です。ページにして数ページなので5分程度の時間で読めてしまい、毎回のオチに驚かされるそんな短編小説です。

きみが見つける物語シリーズ

編集：角川文庫編集部 出版：角川書店

あさのあつこ、恩田陸、はやみねかおる、村上春樹などの有名著者の名作だけを厳選した超豪華ラインナップです。

テーマごとに「〇〇編」と分かれており、自分の好きなテーマの短編集を楽しむことができます。

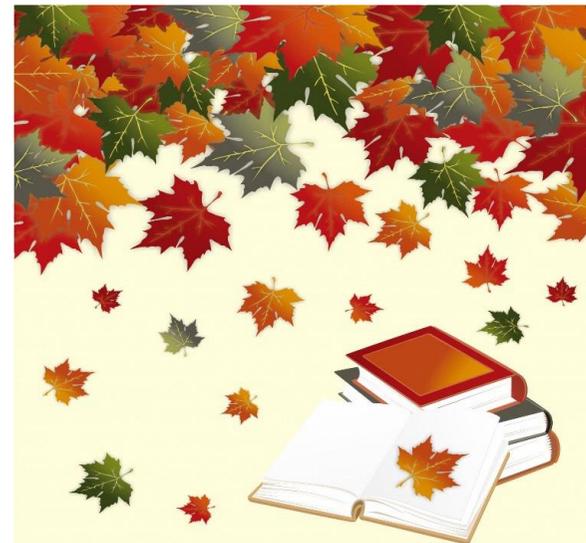
短編小説は他にも沢山あります。今回紹介した小説以外にも、皆さんの好きなジャンルの読みたいと思う本が図書館にあるかもしれません。

そんな本を探しに、ぜひ図書館に来てください。



Teens Joy

10代のみなさんへのおすすめ図書リスト



No.30 2017.10

清瀬市立図書館

か「く」「し」「ご」「と」

住野 よる／著
新潮社



2016年本屋大賞第2位「君の臍臓をたべたい」の作者住野よるの第4作目の新作です。

この物語は5章構成になっており、各章ごとに登場人物の京(けい)、ミッキー(三木)、パラ(黒田)、ヅカ(高崎)、エル(宮里)の5人の目線で書かれています。この5人にはひとりひとりが、他の人には言えない「かくしごと」として、特別な力をもっています。

各章でそれぞれの特別な力から互いへのはがゆい想いが浮かび上ってくる、そんな眩しくて切ない青春小説です。

<中央図書館 根岸>

皆さんは将来どんな仕事をしたいか決まっていますか？

決まっている子もいれば、まだまだ先だと思っている子もいるのではないのでしょうか？

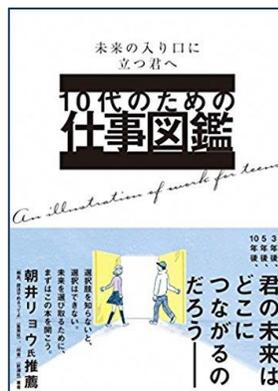
この本は362種類の仕事について、どんな仕事で、どうすればその仕事に就くことができるのかが書かれています。知っている仕事もあれば、まったく知らなかった仕事もあると思います。

将来どんな仕事に就いてみたいか、ぜひ手に取って想像してみてください。

<下宿図書館 廣野>

10代のための仕事図鑑

大泉書店編集部／編
大泉書店



科学の本と聞いただけで拒否反応を起こすあなたにこそ、読んでほしい一冊。

ここに登場するのは「宇宙暗黒物質」に心躍らせる宇宙学者、幻の青いユリを命懸けで探す植物学者、そして、あの宇宙エレベーターを実現させようと奮闘する技術者達だ。

彼らが語る科学とは、聞き手のビートたけし(博識!)が言うように「非常にエキサイティングで格好いい」学問なのだ！

こんなふうに、目を輝かせて好きな事を語る大人は、信じて良いし耳を傾ける価値がある。

<元町こども図書館 関根>

たけしの面白科学者図鑑
地球も宇宙も謎だらけ!

ビートたけし／著
新潮社



中高生からの選挙入門

谷 隆一／著
ペリカン社



選挙に行こうー!

毎回選挙があるたびに聞かれるフレーズですが、実際には、国政選挙では、有権者の2人に1人しか投票に行かないという現実があります。

この本には、選挙がなぜ大切なのか？有権者は、選挙と、どう向き合っていくべきかが分かりやすい内容で、書かれています。

お隣の東久留米市の事例や埼玉県知事選挙の事例も書かれていますので、身近な場所での現状から課題を知っていただくために、ぜひ読んでいただきたい、おすすめの一冊です。

<駅前図書館 松村>